

太田和地区で農地の基盤整備がスタートします!

土地改良課

太田和地区は、西海市西海町中部に位置し、ばれいしょ、ブロッコリー、キャベツなどの露地野菜や、みかんの栽培が行われています。

しかしながら、農地は狭小で不整形であるため、営農効率が悪く、また「伊佐ノ浦ダム」を水源とした畠地かんがい施設は、整備から30年経過したことにより老朽化が進んでいる状況です。

このため、令和6年度から、農業生産性の向上を図るために、区画の整理や畠地かんがい施設の更新を行います。

【太田和地区事業概要】

事業名：農山漁村地域整備交付金（水利施設等整備事業（畠地帯総合整備中山間地域型））

工期：令和6年～令和12年

事業費：1,660百万円

事業内容：区画整理A=25.0ha、畠地かんがいA=25.6ha



営農状況（樹園地）



営農状況（畠）

大村レインボーロードの橋梁耐震対策を実施しました!

農道課

平成8年に開通した全長14.6kmの「大村レインボーロード」は、大村市の農業生産の基幹となる重要な道路として利用されており、農業の発展と地域住民の生活利便性向上に寄与しています。

また、県の防災計画における“緊急輸送路2次路線”に指定されており、災害時のライフラインを確保する上で国道を補完する重要な道路となっています。

本路線では、昨今頻発する地震等による災害を防ぐため、耐震性が不足している橋梁について落橋防止工・橋脚補強工等の耐震対策を平成25年から実施し、令和5年度までに11橋が完了しました。



橋梁補強工
(工事中)



橋梁補強工
(完 成)